

退会挨拶 此田滋



S46年に入会以来なんとかやって来ました。私の入会当時のメンバーは岡谷の錚々たる方々がお出ででした。そんな中、よくこの若造と付き合っていてありがたく思っています。S52年に林裕藏会長の下幹事、S57年には会長を無事に努めさせて頂きました。また、当クラブ創立30周年の記念事業に岡谷エコーRCを創立させ、当時特別代表に林裕藏さんで私がガバナーエードを務めました。浅学菲才などと言いますが、浅学菲才を絵に描くと私になると思います。

昨年4月に胸部大動脈瘤を発病、塩嶺病院の畑院長に手術をして頂きました。まだ、やりたい事がありますので体調の回復をさせておきたいと思い、退会届を提出させて頂きました。永年お世話になりご恩返しも出来ませんでした。岡谷RCと会員の皆様の益々のご発展を祈念して、お礼の言葉とさせて頂きます。

幹事報告

- ・ 12/26・1/2の例会は指定休日です。1/9(火)午後6:30より新年夜間例会です。また、当日6:00より理事会を開催致します。
- ・ 1/4(木)は後期会費の口座振替日となります。
- ・ 下諏訪・雅楽講演会の案内が来ております。2/10(土)下諏訪総合文化センター興味のある方は是非ご覧になって下さい。
- ・ 忘年会に夫人物、上着(茶)の忘れ物があります。心当たりの方はホテル岡谷さんに預けておきますのでお問い合わせ下さい。
- ・ 昨日、メールとFAXでご案内しましたが、メールアドレスのある方には今後の連絡方法をメールでお願いします。都合の悪い方は申し出て下さい。ペーパーレス化にご協力をお願いします。

委員会報告

IT委員会 インターネットを利用してコミュニケーションを図るとして、ホームページの開設、その中での会報の発行、各種通知のメール配信をしております。趣旨についてはご理解頂いていると思いますが、現在はインターネット無くして社会が成り立たなくなってきました。

その様な事で、当クラブもインターネットの活用を進めております。メールアドレスをお持ちでない方、活用されていない方はFAXのみで今まで通り連絡させて頂きますが、メール可能な方には1月よりメール配信のみと会報はHPにアクセスして見て頂くと言うようにさせて頂きます。ご理解の程、よろしく申し上げます。

親睦委員会 先週の親睦家族忘年会には会員、ご家族様と大勢の方にご参加頂きありがとうございました。今までに無い事をやり、うまくいかない所もありましたが、皆様のご協力が無事終わることが出来ました。ありがとうございました。



ガバナー補佐公式訪問

諏訪グループガバナー補佐

尾関 秀雄 様

最低でも 4 回の訪問が義務付けられております。今回で当クラブには 3 回目の訪問となります。

日本・アメリカ・イギリス・韓国・ドイツ・中国の小学生を対象に文部科学省が行った、子供の体験活動等に関する国際比較調査に依りますと、日本の子供は社会のルールや道徳心に関するしつけを家庭で十分受けておらず、友人関係は希薄な傾向であると言う結果にまとまりました。

私が子供の頃、どの家庭の親も「友達と仲良くしなさい」「うそをつくな」「弱い者いじめをするな」「人に迷惑をかけるな」と教育を受けたものでした。しかし、今の子供の中には、いじめを注意する事もなく、友達との立ち入った関係を避ける傾向が強い様です。かなり前から各企業で展開して居ります運動に「おはようございます」「ありがとう」「親切に」「すみません」の挨拶は人間の基本であります。又、気持ちが安らぎます。しっかりと挨拶が出来る子供を育てるためには、先ず、家族全員が良い心で接したいものです。

1. 私は、7月から11月13日迄に、諏訪グループ7ロータリークラブの補佐事前訪問、ガバナー公式訪問を終える事が出来ました。各クラブの皆様の温かい御迎え誠にありがとうございました。クラブの大小に拘らず、地域社会に対する責任と役割を理解し、又、色々な課題を抱えながら努力されている様子も感じました。

ガバナー公式訪問では、前例の無い会長・幹事と、会長エレクト・次期幹事の出席を御願いしましたが全クラブ協力頂き、ありがとうございました。連携によるクラブの改善、ロータリー奉仕の継続性の維持推進、12月までの期間に次年度の組織構成、及び情報収集の重要性を理解していただく事と、CLP（クラブリーダーシッププラン）導入の必要性等、話し合いを持つ事も出来得ました。

2. ロータリークラブの組織基盤の強化について具体的な意見を交わす事も出来ました。会員増強は深刻な問題であります。各クラブ共、金融機関関係の会員減少、若手会員の入会者の少ない状況で退会者の多い事等地域社会に於けるロータリーの存在性を問われます。打開策を社会のリーダー等と真剣に考えなければなりません。

3. 2600地区の分割20年になります。(WBボイド会長の今年度考え方の一部)横田ガバナーは5つの課題を取り上げ、理解と協力を求めて居ります。

① 過去に縛られる事のない様(参考) 惰性、習慣を見直し、未来に向かわなければならない。長期計画(3~5年)を立て、ビジョンを明確にしていく事が大切である。

② ロータリーの活力の増進、40才代の会員を日本国内ロータリークラブの平均である19%に近づける努力が必要である。

③ 各クラブの奉仕プロジェクトは、3年とか5年で一度は見直し、新たな気持ちを入れた奉仕プロジェクトを研究検討し、地域社会へ提唱し参加を呼びかけ、ロータリー運動の仲間を増やしていく。(R活動)

④ 地域経済の低迷などの影響で活動に対する消極性や縮みの現象が出て来て居ります。ロータリーの発足の原点に戻り、「クラブの元気」を取り戻す事が大切であります。

⑤ RIと地区クラブ間の距離感を縮め、財団への理解と寄付増進、又、財団資金の有効活用が必要であります。(例：マッチンググラント) 米山奨学生への寄付増強と奨学生と地域との絆づくりが必要であります。

本年度地区方針であります、クラブへの情報提供、補佐と地区委員会の連携、地区委員会間のコラボレーション、クラブ内の相互サポートシステム(IM等)、満足度アンケート調査を始めとする公聴広報活動を挙げ、取り組んで居ります。

成果なくして継続はありません。皆様の力強い参加を心より御願ひします。一昨夜の雪で今年もいよいよ大詰となりました。一年、本当にご苦勞様でした。私が諏訪グループ補佐をお引き受け致しまして以来、世情は決して穏やかならざる状態ですが、皆様のご協力を得まして今年を終える事が出来たと思つて居ります。心より厚く御礼申し上げます。

今日の奉仕活動は単に、救済思想による慈善事業的な活動だけを意味せず、市民運動の役割との区分が出来ず、活動は、社会教育、社会福祉、生活環境、文化活動を始め、極めて多岐にわたる分野で取り込まれるようになりました。高齢化社会、家族機能の弱体化、公害問題等々、課題は多種多様で山積して居ります。どうか良い年を御迎えいただき、御健勝であります事をお祈り申し上げます。

ニコニコボックス

尾関秀雄がバナー補佐 本年がバナー補佐、最後の訪問になります。

山岸邦太郎・小口俊光(親睦委員会) 先週の親睦家族忘年会には、会員はじめご家族の皆さんに多数、出席頂きありがとうございました。

大橋正明・佐藤有司・竹村一幸・矢島 進・笠原久平・山岡正邦・小松正二・高木昭好・小口泰史 親睦委員の皆様、ご家族様、ご苦勞様でした。

此田 滋 長い間、お世話になりました。これからのご繁栄をお祈り致します。

小野 仁 此田さんが会長の時幹事として大変お世話になり、感慨無量です。ま

た、稲門会では可愛がって頂き、重ねてお礼を申し上げます。一病息災ご自愛され長生きして下さい。

藤森睦美 16日軽井沢大賀ホールで大賀さんの指揮でカルメン組曲とベートーベンの第7シンホニーを聴いて来ました。五角形のユニークなホールで音響も中々のものでした。

坂井忠彦 ウカウカと暮らす様でも瓢箪の胸の辺りに締めくくりあり。今年中はお世話様になりました。良い新年をお迎え下さい。

宮沢由己・井上保子・北村正春 今年もお世話になりました。来年もよろしくお願ひします。

今井 紅・高木昭好・濱 透・山岡晴男 写真ありがとうございました。

林 靖高・小口俊光・竹村一幸 創業記念月です。

矢島 實 12月が創業記念日のようです。

林 裕彦 お花をありがとうございました。

宮坂 伸 休みが続きました。

出席報告

会員数51名、出席者34名、出席率60.67%、前々回訂正90.20%



12月20日林岡谷市長を訪問し12月12日に開催された親睦家族忘年会でのチャリティーへの協力として集まった30万円を岡谷市に寄付をしました。

2006-2007年度RIテーマ

率先しよう

LEAD THE WAY

